

令和 6 年度
利府町議会報告会実施報告書

利府町議会

1 開催概要

(1) 目的

利府町議会は、町民に開かれたわかりやすい議会を目指し、議会で審議したことや議会の取り組みなどについて町民の皆様に直接説明し、報告する機会として議会報告会を開催してきました。

コロナ禍のため4年ぶりに開催となりましたが、今年度は行政区長会の皆様と懇談、意見交換をし、議会運営や議会活動、町政や行政区ごとの課題について、貴重なご意見をいただきました。

(2) 開催日時

令和6年5月23日（木）午後2時から午後4時まで

(3) 場所

利府町役場町民交流館研修室

(4) 班編成

議長を除く議員（15名）で4班を編成し、実施しました。

A班	行政区	野中一部、野中二部、春日一部、須賀、葉山
	議員	高久時男（班長）、小渕洋一郎、金萬文雄、皆川祐治
B班	行政区	しらかし台、花園、青葉台、皆の丘
	議員	羽川喜富（班長）、土村秀俊、郷右近佑悟、浅川紀明
C班	行政区	町加瀬、大町、館
	議員	永野 渉（班長）、鈴木晴子、阿部彦忠
D班	行政区	菅谷一部、菅谷二部、菅谷台、加瀬
	議員	伊藤 司（班長）、今野隆之、高木綾子、須田聡宏

(5) 報告会次第

- ① 開 会 議会運営委員長
- ② 挨拶 議長 行政区長会会長
- ③ 議会報告 議会概要及びりふ議会だよりにより説明
- ④ 質疑応答
- ⑤ 懇談、意見交換

令和6年度 利府町施政方針（5つの柱）の主な取り組み等について

- ⑥ 閉 会 副議長

(6) 意見等

No	質問・意見・要望 など	左記に対する対応
1	(町内会役員のなり手不足) ○ 会員が高齢化し班長の順番が回ってきてもやれない。 - 回覧板を回すのにも歩くのが大変だ。見直しが必要ではないか。 ○ 役員・班長になるのが嫌で町内会を脱会する人もいる。 ○ 班長は輪番制だが、役員のなり手がない。中には20年以上執行部にいる人もいる。 ○ 町内会や婦人会もいずれ高齢化により消滅するのではないか。 ○ 役員も輪番制にした。 ○ 高齢者には役員を当てていない。	・町内会の班長の仕事で大変なのは月2回の配布物だと思います。多賀城市などでは、テレビのデータ放送を使い、回覧的な情報を提供しています。年間予算は約100万円です。 ・議会でも配布物の数量を減らし、業者委託するよう提案しているところです。町内会の仕事を減らすことは引き続き提案していきます。 ・町内会に入会することを法的に義務化することはできません。 ・町内会に入らない人も、町内会の恩恵を受けていることを理解してもらう必要があると思います。
2	(側溝の清掃) ○ 旧側溝で蓋がなく、落ち葉などが溜まる。 ○ グレーチングが溶接してあり取れないところがある。 ○ 落ち葉対策のため、側溝の蓋を目の細かい物に替えてもらった。 ○ 落ち葉が柵に溜まりがちで、町に掃除してもらっている。	・今まで地域の清掃をボランティアで行ってきた方が、高齢化でできなくなっている現状は把握しているところです。町道の側溝は基本的に町が行いますので、相談していただきたいと思います。議会としても、夏に除草作業をしている会計年度職員が冬場の仕事として側溝の清掃を担うよう、町当局と協議していきます。
3	(スポーツ流鏝馬) ○ 流鏝馬の文化が町にあるということで開催しているようだが、利府にそのような文化はない。なぜ開催を認めているのか。 ○ 利府とどういう関係があるのか？ 興行・ショーとして見るのは構わないが、町のお金を使ってまでやる必要はない。 ○ 塩釜では歴史があり行っている。なぜ利府で行う必要があるのか。 ○ スポーツ流鏝馬、ラリーよりも町民のために財源を使うべき。 ○ 歴史的根拠は何もない。無駄だ。	・流鏝馬の文化は利府には無いと思う。地域に根差した内容であるとは考えていません。 ・民間が行うのを支援するのは良いが、大会の運営に税金を使い町が主催し開催するのは良くない。

No	質問・意見・要望 など	左記に対する対応
	○ 流鏑馬は町長の趣味ではないか。 ○ 町長の意向であれば仕方ない。	
4	(利府町版 mobi プロジェクト) ○ mobi の運行を東部地区まで拡大してほしい。 ○ mobi は利府町全域で運行するべきだ。 ○ 町民への認知度がまだ低いので、上手に宣伝をするべき。 ○ 福祉の一環として、採算がどうか言わず、町内全域で運行していくべき。	・mobi の運行範囲の拡大については、実証実験の内容を鑑みて検討をしていく必要があります。当局と今後も協議を進めていきます。
5	(町民バス) ○ 東部地区の町民バスの時間帯の拡充を検討してほしい。 朝の時間帯が少なく、高齢者から病院に通うのに大変だとの声がある。	・2路線を2台で回しているので、時間帯が空くのはやむを得ないと考えます。 ・mobi との併用で、町民バスの走らない時間帯を埋めることができると思います。
6	(医療・福祉) ○ 菅谷台保育所で医療的ケア児の受け入れが始まる。老々介護も増えてきており、町として医療的ケアを必要としている人の現状を調べ、支援を拡充してほしい。 ○ 老々介護の世帯が増えている。民生委員だけでは手が回らない。	・医療的ケア児の保育所受け入れの財源は殆ど国の予算となっています。 ・老々介護については、現状を教育福祉常任委員会で調査し、不足している支援が何かを検討していく必要があると考えます。
7	(国民健康保険税・介護保険料) ○ 国民健康保険税が毎年上がっている。高いのでは。 ○ 介護保険料も高い。介護施設が多いからではないか。	・医療費が上がっているため、県への納付金上がり値上げせざるを得ない状況です。 ・一般会計からの繰り入れを何とかできないか調査したが、国の指導もあり難しく、今後も高くなる可能性があります。
8	(学校給食費) ○ 全学年給食費無償化が予算不足で出来ないのであれば、学年ではなく平等に補助してほしい。	・議会でも早期に完全給食費無償化を当局に促しているところです。

No	質問・意見・要望 など	左記に対する対応
	○ 全学年給食費無償化は予算が作れないということか。少子化対策の最重要課題だと思う。	
9	(スポーツ・文化施設) ○ 野球場を人工芝にしたり、グランディにプールがあるのに町民プールを整備したり、施設整備は西高東低だ。 ○ リフノスの整備に疑問だったが、結構利用していると聞いている。	・野球場の人工芝は水はけの課題もあり整備しました。 ・町民プールは、グランディの競技用と違い、家族で利用できるなど用途が異なる部分があります。
10	(道路の整備等) ○ 朝渋滞を回避する車が団地内に入ってくる。通学する児童・生徒の安全を考えると心配だ。現状を確認し対策を考えてほしい。 ○ 野中から利府中学校に100名くらい通学している。新道にある県道に歩道が無く危険だ。 ○ 町道菅谷神谷沢線は、歩道が狭いにも拘らず、利府第二小学校、利府西中学校の通学路となっており危険だ。 町に要望したが難しいと言われた。 ○ センターラインが消えている道路があるが対応はどうか。 ○ 街路樹の根で道路が隆起して危ない箇所がある。対応はどうか。	・現状を確認し、当局と対応策を検討していきます。 ・県へ要望するよう町当局と調整していきます。 ・道路幅が狭く歩道の拡幅は難しい現状です。スピード制限や歩道の色分けで工夫するなどの対策を町当局と協議していきます。 ・町では道路パトロールをしているので、その都度対応していきます。 ・町では要望のあった箇所や危険な箇所から順次対応しているところです。
11	(農業支援) ○ 水田水路の整備が不十分と考える。しっかり水路についても管理していくべき。 ○ 農業は作業機械も高額なので農業支援を手厚くする必要がある。 ○ 農業の後継者が減り続けている。	・今後、継続される水田であれば整備は必要であると考えます。 ・できる支援はしていかなければならないと思う。支援の拡充の必要性を産業建設常任委員会等で調査していきます。 ・後継者問題は難しい問題であると捉えています。
12	(イノシシ・熊の被害) ○ 被害のある地区の柿の木を伐採するなどの対策等をしてほしい。 ○ 町として対策をしっかりしてほしい。	・個人所有の柿の木の場合、所有者の許可が必要です。 ・イノシシは罠による駆除をしているが

No	質問・意見・要望 など	左記に対する対応
	い。	追いついていない部分があります。さらなる対策を講じるよう町当局と協議していきます。
13	(十符の里プラザ跡地利活用) ○ 中央児童センター「ぺあくる」は、子供たちの遊ぶところが狭いと聞く。お母さん方が公園で子どもたちと順番待ちをしている。道路を挟んだ公園から渡ってくると危ないので、跡地を活用できないか。 ○ 地区の人の意見としては、子供が伸び伸びと走ったりできるスペースや、高齢者が気軽に立ち寄れる場所としてほしい。 ○ 地場産品の販売所を作ってほしい。	・「ぺあくる」が順番待ちをするほど利用が多いのであれば、そのことも考慮しなければならない。 ・町は土地を民間に売却し、地区の活性化が図られるような施設の整備を考えています。 ・議会としては、一番影響を受ける地区住民の意見が大事だと考えています。
14	(地場産品) ○ 梨を作る人も少なくなっている。原料が無いのに加工品の宣伝をしているのは矛盾している。 ○ 梨ワインはどうなっているのか。 ○ 地域おこし協力隊の任期が3年というのは、中途半端である。3年で梨づくりの全ては担えない。	・梨を使った特産品を開発してもらっているが、小ロットのため価格が高い現状です。 ・梨ワインは現在作っていません。 ・梨づくりで生計を立てられるよう継続して支援をする必要があります。その内容を令和3年9月に産業建設常任委員会が町へ提言しています。
15	(防犯灯) ○ 防犯灯は10年経過すると電気料金が倍になる。 県や周辺の市町村は自治体の負担がある。利府町も行政で行うべき。	・以前防犯灯の設置の主体は町内会でありましたが、更新時期となった防犯灯の一斉交換が町内会では無理ということで、令和3年度に町の予算でLED化にしました。その際、電気代が3分の1に減るため、町と町内会で折半していた電気料金を町内会が全て持つということになった経緯があります。
16	(回覧板や文書配布) ○ テレビのデータ放送を使って回覧板の情報を放送している自治体がある。町も検討しては。 ○ 文書配付手数料を見直してほしい。	・令和5年9月の一般質問で提案された際、町では調査していきたいとの答弁でした。テレビのデータ放送は、閲覧数が把握できない点が課題ですが、情報の回覧であれば、良い方法であると考えま

No	質問・意見・要望 など	左記に対する対応
	または、配布を委託できないか。 ○ 文書配布で広報など重い冊子が多い。配布の時期を分散できないか。	す。 ・ 議会で配布物の業者委託を提言しているところです。
17	(ドイツ視察) ○ 令和5年12月議会でドイツ視察の予算が否決された。必要性はあったのか。	・ 日本以外の国では、学校の運動部は一般的でなく、地域のスポーツクラブが普通です。少子化の中で、部活の存続の問題もあり、先進国のドイツ視察となったと思います。国内でも参考例はあるなどの理由から、否決されました。
18	(ふるさと納税) ○ 町長は寄附金と言っているが、税金ではないのか。 ○ 返礼品に仙台筆筒があるが、利府町で作っているのか。	・ 自治体への寄附金として、確定申告で控除の対象となります。 ・ しらかし台工業団地内にある事業者さんで作っています。
19	(少子化対策) ○ 小学校、中学校をいくつも造らず、一つにまとめて、バス通学にすればよいと思う。 ○ 少子化で、子供会やPTAの存続が困難な状況がある。対応策が必要では。	・ 少子化が進む中で検討しなければならないと考えます。

令和6年度 議会報告会「アンケート集計表」

会 場	町民交流館研修室
実 施 日	令和6年5月23日（木）午後2時から

対象者数：16名 回答者数：11名 回収率 68.8%

問1	年 齢	
①	～30代	—
②	40代	—
③	50代	—
④	60代	1
⑤	70代～	10
⑥	未記入	—
計		11

問2	議会活動の報告説明について	
①	分かりやすかった	8
②	分かりにくかった	2
③	どちらともいえない	—
④	未記入	1
計		11

問3	意見交換のテーマについて	
①	満足している	5
②	不満がある	2
③	どちらともいえない	4
④	未記入	—
計		11

問4	懇談、意見交換会について	
①	満足している	8
②	不満がある	—
③	どちらともいえない	2
④	未記入	1
計		11

令和6年度 議会報告会「アンケート集計表」理由

問2 議会活動の報告説明について

- ①わかりやすかった ②わかりにくかった ③どちらともいえない
- ① 議員と会長との話し合いがスムーズにいった。
① 良いと思う。
① 議会だより等の活用しながらの説明。
① 問題点について話の理解ができた。
② 時間的に足りなかったのではないか。
② 時間が足りなかった。
具体的な説明があってよかった。

問3 意見交換のテーマについて

- ①満足している ②不満である ③どちらともいえない
- ① 気になった項目がピックアップされた。
① 具体的な意見交換
① 町内の問題点について話が聞けた。
② 内容的に方向性を見い出すことがむずかしい。
② 町内全体的な内容にしてほしい。
③ 時間がもう少しあればよい。
③ 一つのテーマに絞ってもらってもOKか。

問4 懇談、意見交換会について

- ①満足している ②不満である ③どちらともいえない
- ① 参考になりました。
① 身近な問題で話ができた。
① 継続は力なり。
① 大変良かった。
③ 各地区の不満が出た。

【今回参加されての意見・感想】

意見交換が活発に行えたと思う。このような機会は大切だと思います。
会長さんの話が多く、議員さんの意見が少ないような気がします。
今後も定期的開催してもらいたい。
地域の議員ではなく、他地区の議員でもいいのか。
雑談の中から議員さん区長さん真剣な議論の場になった。次は集約できるまでの議論としたい。
もう少し話がしたかった点が心残りです。
良いと思う。
会場が狭いため各人声がとどかない。
何回も開いてほしい。

【議会に対する意見・感想】

災害時や当局が大変な時は、一般質問を控える等の措置がとれないものか、と思う。
これからも行政のチェックをよろしくお願いします。
今後、益々チェック機能としての議会の役割が期待される事から、町の執行部と緊張感ある対応が強く望まれる。
農業政策に力を入れてほしい。
年会議でなく期ごとに開催されてみては。

令和6年度 利府町議会
議会報告書実施報告書
令和6年11月 発行